



### 県内での宿泊客の増加

主担当部局：観光局



### 目指す姿

新しい魅力づくりを進め、ゆっくりじっくりと楽しめる観光県を目指します。



●平成29年までに、  
観光入込客数を

**4,000**万人  
にします。

(平成25年：3,547万人)

●平成29年までに、  
延べ宿泊者数を

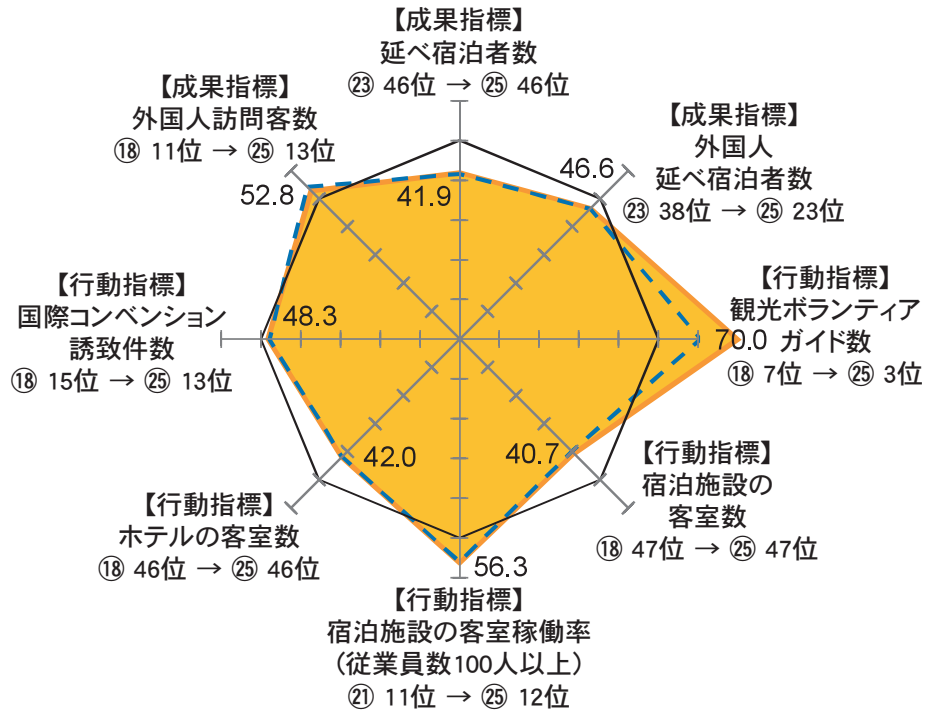
**300**万人  
にします。

(平成25年：265万人)

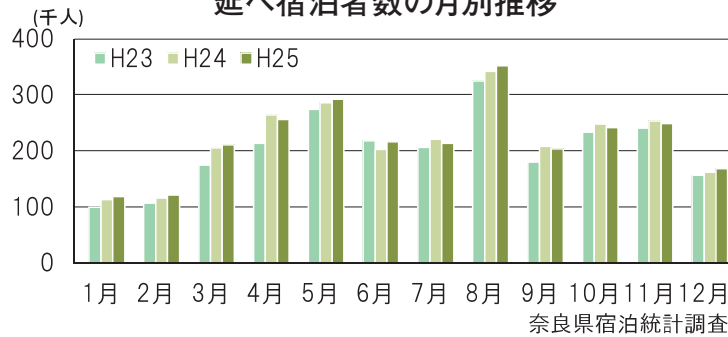
現 状

分析

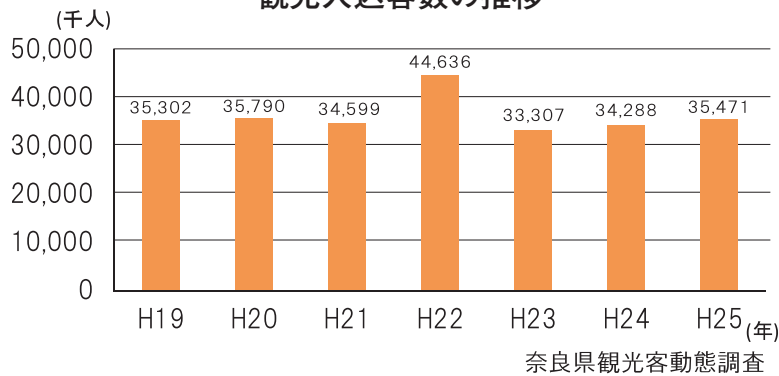
■ 主な指標



延べ宿泊者数の月別推移



観光入込客数の推移



- 宿泊施設が少なく、客室数は全国最下位となっています。
- 宿泊観光客は、冬期（12月～2月）に大幅に減少しています。
- 観光入込客数は、平城遷都1300年祭の反動減、東日本大震災や紀伊半島大水害といった災害の影響により一時落ち込みが見られましたが、平成24年以降回復傾向にあります。

## 戦略1

**意欲ある観光関連事業者とともに、観光産業の活性化やおもてなし環境の充実を図り、奈良で宿泊する周遊型観光を推進します。**

主担当課：観光局 観光産業課

### 戦略目標

- ▶ 平成29年までに、**観光入込客数を4,000万人**にします。  
(平成25年：3,547万人)
- ▶ 平成29年までに、**延べ宿泊者数を300万人**にします。  
(平成25年：265万人)

### 取り組み

宿泊産業の育成・支援

良質ホテルの誘致及びホテルを核とする賑わいと交流の拠点整備

奈良の美味しい「食」づくり

魅力ある「奈良の土産物」の創出・発掘・発信

記紀・万葉プロジェクトの推進

祈りの回廊～秘宝・秘仏特別開帳の推進

奈良盆地周遊型ウォークルートの造成

中南和の魅力振興

まちをきれいにする取り組みの推進

自転車を活用した取り組みの推進



団体旅行誘致のモニターツアー



奈良フードフェスティバル2014 (シェフェスタ)



県営プール跡地プロジェクト(国際ブランドホテル(イメージ))

工程表

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
宿泊産業の育成・支援				
◎宿泊施設（ホテル、旅館、B & B、ゲストハウス等）への宿泊促進		効果的な情報発信等による運営支援		
◎団体旅行誘致		年金ファムトリップ、団体旅行担当者へのセールス		
◎修学旅行の誘致促進		教員向けモニターツアーの実施、エーエージェントへのセールス等		
◎多様な宿泊施設の創出と宿泊施設の新たな魅力づくりを総合的に支援		融資制度等による設備充実支援		
◎農家民宿への支援		開業支援、情報発信		
良質ホテルの誘致及びホテルを核とする賑わいと交流の拠点整備				
◎良質ホテルの誘致		関係者との具体化検討等		
◎賑わいの創出		具体化検討		
奈良の美味しい「食」づくり				
◎奈良フードフェスティバルの開催		継続開催		
◎眺望のいいレストランの認定・支援		支援 ●追加認定	●継続等の検討	
◎奈良の特産品の多言語プロモーションビデオの作成		多言語対応動画の作成	情報発信	
魅力ある「奈良の土産物」の創出・発掘・発信				
◎奈良の土産物支援の推進	定番菓子の創出等	奈良のお土産コンテスト(公募選定)	首都圏等での奈良のお土産PR	
記紀・万葉プロジェクトの推進		歴史情報収集、事業実施		
祈りの回廊～秘宝・秘仏特別開帳の推進		パンフレットの発行、特別開帳の実施		
奈良盆地周遊型ウォークルートの造成		ウォークルートの造成、案内サインの整備		
中南和の魅力振興				
◎雑誌、Web、映像等による情報発信		様々な媒体等による情報発信		
◎三重県・和歌山県と連携した「吉野・高野・熊野の国」の展開		誘客に向けたプロモーションの実施		
◎「Kobo Trail～弘法大師の道」の開催支援		「弘法大師の道」を活用したトレイルランニングレースの開催支援		
◎周遊観光の利便性を高める道路整備の推進		アクセス短縮や快適性の向上		
まちをきれいにする取り組みの推進				
◎奈良の景観づくりの推進		川の彩り花づつみ事業、みんなで・守ロード事業等の実施		
自転車を活用した取り組みの推進				
◎広域的な自転車利用ネットワークの整備推進	サイン等の整備	広域的な自転車道等の整備検討		
◎自転車利用環境の創出		サポート施設の充実、レンタサイクルの実施		

## 戦略2

**旅行商品づくりやイベントの充実により、宿泊オフシーズンの解消を図ります。**  
 主担当課：観光局 観光産業課

### 戦略目標

▶ 地域の特性を活かしたイベント等の開催により、**オフシーズン（12月から2月、6月・7月）の観光入込客数及び延べ宿泊者数を増やします。**

（オフシーズン観光入込客数 平成24年度：1,339万人 オフシーズン延べ宿泊者数 平成25年度：84万人）

### 取り組み

旅行商品の造成・セールス強化

オフシーズンにおける誘客促進

奈良だからこそできる音楽祭の開催

スポーツツーリズムの推進



奈良マラソン 2014



ミュージックフェストなら 2014

### 工程表

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
旅行商品の造成・セールス強化	夏・冬商品の造成・セールス			
オフシーズンにおける誘客促進				
◎奈良県観光キャンペーンの展開	年2回（春・秋）実施			
奈良だからこそできる音楽祭の開催				
◎ミュージックフェストならの開催	場所を拡大して開催		継続開催	
スポーツツーリズムの推進				
◎奈良マラソンの開催による国内外からの誘客促進	12月実施		毎年実施	
◎全国高校ラグビー（花園ラグビー）大会出場校選手等の県内への宿泊誘致	セールス・おもてなしの実施			

### 戦略3

ターゲットを明確にし、奈良の魅力を効果的に発信し、国内からの観光客及びコンベンションの誘致を推進します。

主担当課：観光局 観光プロモーション課

#### 戦略目標

- ▶ 平成29年までに、観光入込客数を4,000万人にします。  
(平成25年：3,547万人)

#### 取り組み

首都圏等からの誘客の促進

多彩なツールを利用した情報発信

中南和・東部地域の観光情報発信機能強化

社寺の魅力の情報発信

県内の魅力あるルートを紹介する「歩く・なら」の推進

記紀・万葉プロジェクトの推進（再掲）

国内コンベンションの誘致



東京での奈良県観光キャンペーン



JA ならけんまほろばキッチンでのイベント

#### 工程表

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
首都圏等からの誘客の促進				
◎首都圏等での情報発信	奈良まほろば館、主要駅などで奈良の魅力を効果的な情報発信			
◎奈良県観光キャンペーンの展開（再掲）		年2回（春・秋）実施		
多彩なツールを利用した情報発信				
◎デジタルサイネージなどによる観光情報等の発信	タイムリーな情報発信（県内9カ所、県外3カ所）			
◎わかりやすいみち案内の整備		案内板の整備		
◎各種メディアを活用した情報発信	インターネット、雑誌、スマートフォン等による情報発信			
◎ドライバー向けの周遊観光情報の提供		観光情報の提供		
中南和・東部地域の観光情報発信機能強化		JAならけんまほろばキッチン内観光案内所における情報発信		
社寺の魅力の情報発信	「祈りの回廊～秘宝・秘仏特別開帳」を基軸とした推進			
県内の魅力あるルートを紹介する「歩く・なら」の推進		ルートの充実、ルートマップ・解説の作成		
記紀・万葉プロジェクトの推進（再掲）		歴史情報収集、事業実施		
国内コンベンションの誘致		セールス活動、開催支援		

## 戦略4

**地域資源を活用した観光基盤の整備とにぎわいづくりを推進します。**

主担当課：まちづくり推進局 奈良公園室

### 戦略目標

- ▶ 奈良公園の魅力を向上させる施策を推進し、「**世界に誇れる公園**」を目指します。
- ▶ 平城宮跡歴史公園の整備を促進し、わが国を代表する**歴史文化遺産である特別史跡平城宮跡の一層の保存活用**を目指します。
- ▶ 馬見丘陵公園では、中和観光、地域振興の拠点として、「**花**」と「**花を活かしたイベント**」によるにぎわいづくりを進めます。

### 取り組み

奈良公園基本戦略に基づく施策・事業の推進

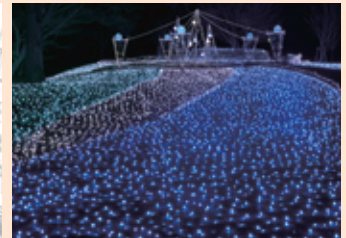
総合特区による奈良公園エリアの更なる魅力向上



鹿寄せ



(仮称) 登大路ターミナル整備



なら瑠璃絵

平城宮跡歴史公園の整備の促進とにぎわいづくり



平城京天平祭・春 天平行列



平城京天平祭・夏 光のオブジェ



平城京天平祭・秋 花の展示

馬見丘陵公園のにぎわいづくり



馬見チューリップフェア



シェフェスタ in 馬見  
(奈良フードフェスティバル 2014)



ダリア花じゅうたん  
(馬見フラワーフェスタ 2014)

飛鳥京跡苑池の遺構整備



飛鳥京跡苑池 (南池中島と柱列)



飛鳥京跡苑池 (南池のイメージ図)

工程表

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
奈良公園基本戦略に基づく施策・事業の推進				
◎自然資源の保存 ・良好な自然環境の保存		奈良公園植栽計画・春日山原始林保全計画の策定・実施		
		奈良のシカ保護管理計画の策定・実施		
◎移動の円滑化 ・安全・安心な歩行環境の整備	歩道整備	供用開始	電線地中化	
・動線を踏まえた適切な案内サイン整備	案内サイン整備			
・サイネージなどにより観光情報や行政情報を発信	電子案内板の設置・運営			
◎にぎわいづくり ・奈良県観光キャンペーンの展開（再掲）	年2回（春・秋）実施			
・〈夏〉なら燈花会、〈冬〉なら瑠璃絵	なら瑠璃絵、冬花火の祭典の実施			
	なら燈花会、ライトアッププロムナード実施			
◎コンベンションによる振興 ・魅力あるコンベンション機能充実のための施設整備	新奈良公園事務所の整備	旧奈良公園管理事務所の改修・供用		
◎周遊環境の向上 ・周遊を支援する休憩施設等の整備	県庁玄関ホール・カフェ・コンビニ整備	供用		
	レストラン改修・供用			
◎来訪者の満足度の向上 ・旅行商品等の企画・実施	社寺の観光コンテンツ開発及び情報発信			
総合特区による奈良公園エリアの更なる魅力向上				
◎奈良公園観光地域活性化総合特区指定による各特例措置の計画・実施	特区の指定	計画策定・実施・検証		
平城宮跡歴史公園の整備の促進とにぎわいづくり				
◎平城宮跡歴史公園の整備の促進 ・平城宮跡歴史公園（県整備区域）の整備推進 ・第一次大極殿院の建造物(築地回廊及び南門、東西楼)復原を中心とした整備の促進	検討・調整・整備			
◎平城遷都1300年祭の事業の継承 ・平城宮跡における賑わいの創出	イベント実施			
・平城京歴史館の運営及び改修・拠点ゾーン機能充実のための施設整備	平城京歴史館の運営	旧平城京歴史館の改修・供用		
◎阿倍仲麻呂“遣唐”1300年記念プロジェクト		イベント検討 再現映像製作	イベント実施	
◎奈良の歴史展示の推進 ・平城宮跡における歴史展示の展開	計画に基づいた事業推進			
馬見丘陵公園のにぎわいづくり				
◎馬見チューリップフェア、馬見花菖蒲まつり、馬見フラワーフェスタ、講習会等	イベント、講習会等の開催			
◎花のパノラマ景観の創出	春：チューリップ、ポピー 秋：ダリア、コスモス			
◎県民協働花壇の設置	募集・決定、活動			
飛鳥京跡苑池の遺構整備				
◎奈良の歴史展示の推進 ・飛鳥京跡苑池の公有化、遺構整備	調整・整備			



## 戦略5

**海外に向けたプロモーション及び情報発信を推進するとともに、外国人観光客の受け入れ・おもてなし環境の充実を図ります。**

主担当課：観光局 観光プロモーション課

### 戦略目標

- ▶ 平成29年までに、奈良を訪問する外国人数を77万人にします。  
(平成25年：45.6万人)
- ▶ 平成29年までに、奈良に宿泊する外国人数を36万5千人にします。  
(平成25年：16.5万人)

### 取り組み

外国人観光客向けの新たな情報発信・交流拠点の整備

外国人観光客向けの受け入れ・おもてなし環境の整備

官民一体となった外国人観光客の誘致

多様な媒体を活用した海外に向けた情報発信

積極的なMICE誘致の推進

友好提携先と連携した交流の促進

外国人留学生の支援・連携



国際会議(第13回観光統計グローバルフォーラム)

### 工程表

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
<b>外国人観光客向けの新たな情報発信・交流拠点の整備</b>				
◎(仮称)「奈良県外国人観光客交流館」の整備・運営			整備・運営	
◎外国人観光客向け送迎バスの運行			(仮称)「外国人観光交流館」発着の送迎バス運行	
<b>外国人観光客向けの受け入れ・おもてなし環境の整備</b>				
◎多言語案内表示の推進		統一した案内表示の整備推進		
◎Wi-Fiスポットの設置推進		スポット拡大の推進		
◎レベルの高い通訳ガイド等の育成・活用		研修実施、育成活用		
◎ハイレベルなおもてなし対応ができる人材の育成		研修実施、育成活用		
◎外国人観光客おもてなしイベントの開催		年1回(夏)実施		
◎多言語コールセンターの運営		登録者増加		
◎外国人観光客向け観光情報ツールの作成			情報発信	
<b>官民一体となった外国人観光客の誘致</b>				
◎ビジット・ジャパン事業を活用した海外プロモーションの展開		関係府県等と連携実施		

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
◎海外観光レップ・着地オペレーターによる海外からの誘客		レップ・オペレーターと連携実施		
◎外国人富裕層市場の開拓		海外プロモーション実施		
◎訪日教育旅行の推進		学校交流の推進		
<b>多様な媒体を活用した海外に向けた情報発信</b>				
◎海外旅行会社等の広報媒体を活用した情報発信		ウェブサイト等活用		
◎SNS等を活用した情報発信		コンテンツ作成		
<b>積極的なMICE誘致の推進</b>				
◎官民連携による国際会議等の誘致推進		奈良県国際会議・国内会議誘致推進本部による会議等の誘致		
◎世界観光機関(UNWTO)アジア太平洋センターとの連携		UNWTO関連の国際会議等の誘致		
<b>友好提携先と連携した交流の促進</b>				
		観光交流・次世代交流の実施		
<b>外国人留学生の支援・連携</b>				
◎外国人留学生への支援		留学生交流室運営		
◎外国人留学生による情報発信		留学生モニターツアー実施		

## これまでの成果

歴史的資源など地域の特性を活かした内容やインターネットなど様々な媒体を活用したPR活動により、平成26年に県内で開催されたイベントに多数の来場者がありました。

- ・平城京天平祭(春)〔5/3～5/5〕**4万4千人**、(夏)〔8/29～8/31〕**5万1千人**、(秋)〔11/1～11/9〕**5万1千人**
- ・馬見チューリップフェア〔4/12～4/20〕**9万2千人**
- ・馬見フラワーフェスタ(同時開催:シェフェスタin馬見)〔10/4～10/19〕**12万7千人**
- ・奈良マラソン〔12/14〕**1万7千人(うち海外から235人)**
- ・奈良マラソン2014EXPO〔12/13～12/14〕**9万人**
- ・若草山焼き〔1/24〕**19万人**
- ・大古事記展〔10/18～12/14〕**10万人**

## 主な指標の動き

### ■よくなっている指標

#### 外国人延べ宿泊者数

**35千人**

(平成23年 全国38位)



**165千人**

(平成25年 全国23位)

平成25年の外国人延べ宿泊者数は、海外プロモーション活動を強化したことなどにより、前年と比べ約1.5倍となり、全国順位が上昇しました。

#### 延べ宿泊者数

**2,028千人**

(平成23年 全国46位)



**2,480千人**

(平成25年 全国46位)

全国順位に変化はありませんが、イベントの実施やオフシーズン対策などの取り組みにより延べ宿泊者数は増加しました。

※観光庁宿泊旅行統計調査結果



外国人観光客おもてなしイベント